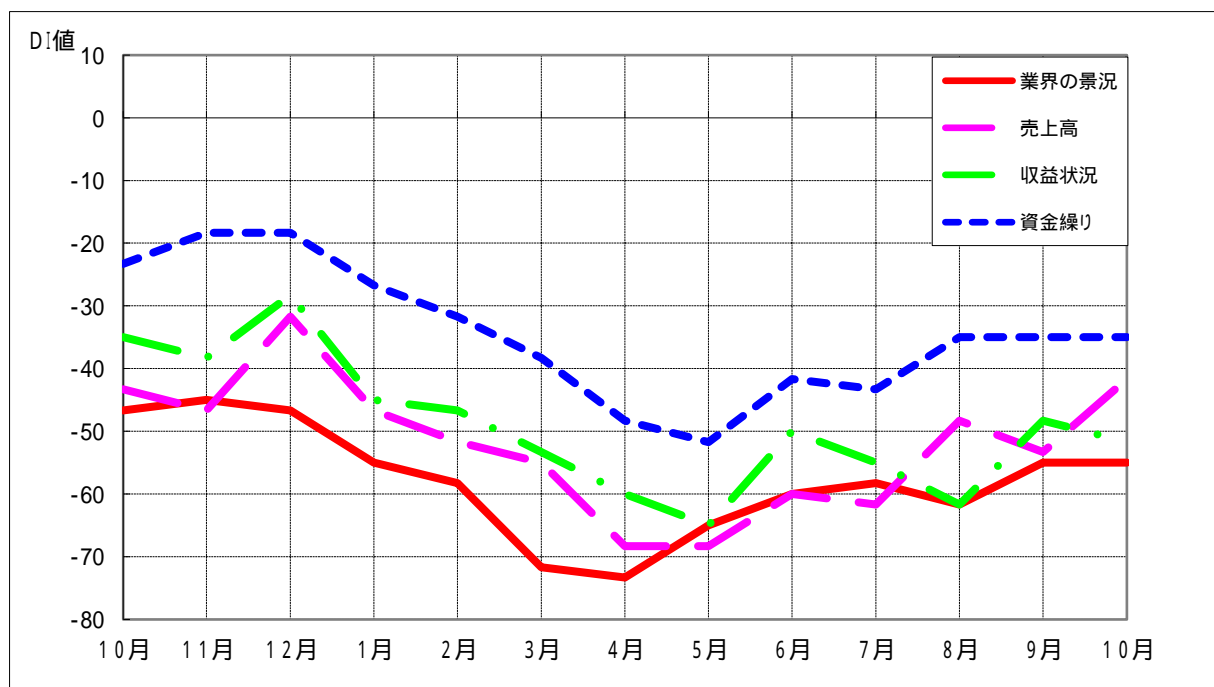


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和元年10月～令和2年10月

単位:ポイント



	R1			R2									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
業界の景況	-46.7	-45.0	-46.7	-55.0	-58.3	-71.7	-73.3	-65.0	-60.0	-58.3	-61.7	-55.0	-55.0
売上高	-43.3	-46.7	-31.7	-46.7	-51.7	-55.0	-68.3	-68.3	-60.0	-61.7	-48.3	-53.3	-41.7
収益状況	-35.0	-38.3	-28.3	-45.0	-46.7	-53.3	-60.0	-65.0	-50.0	-55.0	-61.7	-48.3	-51.7
資金繰り	-23.3	-18.3	-18.3	-26.7	-31.7	-38.3	-48.3	-51.7	-41.7	-43.3	-35.0	-35.0	-35.0

10月のDI値は、前月と比べ1項目改善、2項目不変、1項目悪化となった。「売上高」DI値は11.6ポイント改善、「業界の景況」と「資金繰り」DI値は不変、「収益状況」DI値は3.4ポイント悪化した。前年同月比においては1項目改善、3項目で悪化し、「売上高」DI値は1.6ポイント改善、「収益状況」DI値は16.7ポイント、「資金繰り」DI値は11.7ポイント、「業界の景況」DI値は8.3ポイントそれぞれ悪化となっている。

連絡員からの報告では、GoTo関連事業による売上回復の報告もあるが、影響は限定的の様である。延期になっていた工事の開始や秋冬商品で一部に動きは出てきているが、新型コロナウイルスの影響によりイベントの中止や縮小、業務需要は低調であることから依然として事業者は厳しい状況に置かれている。

組合の特記事項としては、GoTo関連事業に加え、縮小してイベント等を開催するなど回復の兆しが表れているとの報告がある。製造業では受注増となっている事業者もあるが、一方で関東方面、海外を主な取引先としているものは動きが鈍く、先行きの不安が募っている。非製造業においては、新型コロナウイルスの影響により中止になっていたイベントや、工事の再開により一部に回復が見られる。

要望事項として、GoToキャンペーンの期間延長や仕組みの簡素化により、事業者と消費者双方の利便性の向上と制度等の広報が挙げられている。